

1. 工事の進捗状況のご紹介

	工 事 名 (工事場所)	主な工事内容	工 期	受注者
①	H31 桐生管内維持管理工事 (桐生出張所管内)	堤防の除草や緊急的な補修等	H31.4.1 ~ R2.3.31	大協建設 (株)
②	H30 桐生管内河道整備工事 (桐生市広沢町地先)	河川内の土砂の掘削、 樹木の伐採等	H31.4.1 ~ R1.12.27	田中建設 (株)
③	H30 新川樋門ゲート設備修繕工事 (桐生市浜松町2丁目地先)	樋門の修繕及び 開閉装置の更新工事	H31.1.30 ~ R1.12.27	(株)IHI 伊万建設

① H31 桐生管内維持管理工事

年間を通じて管内全域で実施する維持管理工事です。1回目の堤防除草は7月上旬に終了しています。また、イノシシに掘り返された堤防の補修などを行います。

8月中旬より2回目の除草を実施中です。今年は雨が多く例年に比べ草丈が高くなっています。除草後は、堤防法面に亀裂や陥没、法崩れ等が無いかの安全確認も行います。

安全には十分注意して作業を行いますが、作業しているところへむやみに近づく事がないよう、沿川の皆様のご理解とご協力をお願いします。

今年度は試験的に、冬季の強風による枯れ草の飛散や、枯れ草火災の防止を目的として、2回目の除草後に集草を実施する予定です。



堤防除草の実施状況

② H30 桐生管内河道整備工事

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の一環として、河川内に堆積した土砂の掘削や、河川内の樹木伐採を実施する工事です。

渡良瀬川の昭和橋下流の左岸の堤防付近の樹木伐採を実施しました。また、右岸の「間の島公園」下流の堤防付近の樹木伐採も実施中(8月末現在)です。

渡良瀬川右岸「間の島公園」下流付近



堤防付近の樹木伐採後の状況

③ H30新川樋門ゲート設備修繕工事

新川樋門の老朽化した開閉装置（ゲートを上げ下げする設備）を更新する工事です。現在、兵庫県内の工場で、新しい開閉装置を製作しています。（8月末現在）

現地での作業は11月以降の予定です。



2. 優良工事表彰について ～桐生出張所管内の1工事が事務所長表彰を受賞～

平成30年度に実施した工事・業務の中で、他の模範となるような優れた成績を修めた企業や技術者を表彰するもので、渡良瀬川河川事務所関係では、**関東地方整備局長表彰4件**、**渡良瀬川河川事務所長表彰12件**の方々が受賞されました。

なお、桐生出張所管内で施工された以下の工事で**事務所長表彰**を受賞しました。おめでとうございます。



【局長・事務所長表彰を受賞された皆様】

○難工事功労

H29 広沢町地先堤防法面補修他工事 株式会社 石川建設



完成後の状況



施工状況（法面整形）



施工状況（補強シート敷設）

3. ハッ場ダムに行きました

～川づくりネットワークきりゅう主催見学会～

6月8日(土)に、「川づくりネットワークきりゅう」が主催する現場見学会が開催されました。今年は、インフラツーリズムの人気スポットでもある現在建設中のハッ場ダムを見学しました。

ハッ場ダム本体のコンクリート打設が完了する(6月12日)直前の見学となりました。ハッ場ダムの見学に先立ち、まず「なるほど!やんば資料館」で、事業概要の説明を受けた後に、移動して右岸のダム上部から見学しました。

次に左岸のダム下部からの見学場所への移動では、現在は使われていない、旧線路を歩くことになるのですが、それがちょっとした冒険気分を体感できました。線路を歩くという非日常の体験を参加者の皆さんも楽しめたのではないのでしょうか。

ハッ場ダムを見上げる参加者の皆さんは、その大きさに圧倒されていました。



ハッ場ダム上部から見学



使われていない線路を歩きます



ダムを見上げる参加者の皆さん

ハッ場ダムは今後(秋頃から)試験湛水(しけんたんすい)を行います。試験湛水とは、実際にダムに水を貯めて、ダム堤体や基礎地盤などに問題がないかを確認するものです。ダムを通過する川の流れを堰き止めて水を貯め、洪水時最高水位(洪水時に想定される最高の水位)まで水位を上げ、その後、所定の水位まで降下するものです。(ハッ場ダムは令和2年度からの運用開始を予定しています。)

4. 太田頭首工を見学しました

～川づくりネットワークきりゅう主催見学会～

7月20日(土)に、「川づくりネットワークきりゅう」が主催する太田頭首工の見学会が開催されました。当日は太田頭首工の右岸側にある管理事務所で概要説明を受けた後、普段入ることの出来ない管理橋の上から間近に太田頭首工を見学しました。

太田頭首工から取水された水を各地へ配水するための農業用水路は、大雨の時には地域の農地や道路等が水につかってしまうことを防止するための、排水路の役割も持っていることなども学ぶことが出来ました。



管理橋から見学する参加者

5. 「第12回 水辺で遊ぼう2019」が開催されました

～川づくりネットワークきりゅう主催～

9月8日(日)に、渡良瀬川・松原橋公園の水辺の楽校において、「水辺で遊ぼう2019」が開催されました。渡良瀬川河川事務所が共催し、「誰もが安全に川で遊ぼう」をテーマとしたイベントとして、今年で12回目の開催となりました。

渡良瀬川河川事務所では、自然災害体験車、降雨体験車を会場に用意した他、パネル展示も行い防災教育に役立てました。他にも、「水生生物調査」、「たき火おこし体験」、「カヌー乗り体験」、「昆虫植物観察ツアー」、「スタンプラリー」、「キャスティング体験」や「自衛隊の車両展示・ミニ迷彩服試着体験」など様々なイベントが実施されました。当日は天候にも恵まれ、会場では家族連れの方など約400名の方々に来場していただきました。真夏を思わせる暑さで、無料のかき氷や麦茶が午前中で終了するなど大盛況でした。



子供たちにも人気の降雨体験車



自然災害体験車も多くの方が集まりました



かき氷は大人にも大人気でした!



【川づくりネットワークきりゅう】 桐生地区における住民参加による川づくりの実現に向けた市民、団体、企業、学校、行政相互の情報交換を進めるとともに、活動の連携を図り、川をもっと身近に、川との共生を主たる目的に活動している市民団体です。なお、懇談会は、通常桐生市民活動推進センター“ゆい”で開催しておりますが、変更になる場合もありますので、桐生出張所へお問い合わせ下さい。参加自由です。次回の懇談会は、11月6日(水)に開催予定です。

編集・発行: 国土交通省 関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所 桐生出張所
〒376-0004
群馬県桐生市小梅町1番7号
電話 0277-44-3724
FAX 0277-43-1493

ホームページ
渡良瀬川河川事務所
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>
渡良瀬川の防災情報
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/watarase00262.html>



出張所の位置図

★ 編集後記 ★

8月に予定されていた「水に親しむ会 2019」は桐生川の増水により中止となりました。会場除草等の準備に参加していただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

9月からは台風シーズンとなります。沿川住民の皆さんには、引き続き大雨への備えをお願いします。

本紙面へのご意見や川に関する情報等をお寄せ下さい。